



「あったかネット”子どもネットマナー”」



昨今、インターネットなどによるいじめ、依存症などが社会問題となっています。この度、こうしたいじめなどを未然に防止するため、「あったかネット”子どもネットマナー”」をつくりました。今後、印刷をして川下中学校区3校の児童生徒全員に配付し、川下中学校区全体に広げていきたいと考えています。保護者や地域の皆様も一緒に考えていただき、マナー向上の推進にご協力をいただけると幸いです。

大人もいっしょに考える「あったかネット”子どもネットマナー”」

- 1 家庭、学校、地域がインターネットのよりよい利用法を一緒に考え、大人が率先して、「あったかネット”子どもネットマナー”」を子どもたちと一緒に実行します。
- 2 家庭では、使用時間や置き場所など、わが家のルールをつくります。
 - ・月に一度は、家族で利用状況などルールを守る話合いをします。
 - ・有害サイトによる被害を防ぐため、フィルタリングを設定します。
 - ・家庭では子どもが利用したネットの状況を把握します。
- 3 学校では、児童生徒と教員が、インターネットのよりよい利用を考える場をつくります。
- 4 教職員・保護者は、インターネットの使い方や指導について研修します。
- 5 地域では「あったかネット”子どもネットマナー”」に基づいたスマホやケータイのルールやマナーを呼びかけます。

川下小学校 ～6年生を送る会 スクールガードの方へのお礼の会～

3月2日（木）に6年生を送る会とスクールガードの方へのお礼の会を実施しました。1年生から5年生までの児童が、歌や呼びかけなど、各学年とも工夫を凝らした発表で6年生に感謝の気持ちを表しました。6年生は、入学式や社会見学、修学旅行など、6年間の思い出を寸劇で発表したり、歌を歌ったりしました。

また、スクールガードの方へのお礼の会では、6年生の児童代表がいつも登下校の見守りをしてくださったスクールガードの方々へ感謝の気持ちを表しました。



【6年生を送る会】



【たてわり班の後輩からの贈り物】



【スクールガードの方へのお礼】

愛宕小学校

～交通指導員さんへの感謝の会 実施～

3月1日（水）、一斉下校の機会を利用して、毎朝の登校時に見守りをして下さっている交通指導員さんへの「感謝の会」を実施しました。それぞれの指導員の方から、登校時の様子やあいさつの取組についてお話を伺った後で、学校を代表して6年生が感謝の気持ちを伝えました。

その中で、「交通指導員さんから元気なあいさつの言葉をかけてもらうことで『今日もがんばろう』という気持ちが高まってくるとともに、『自分も進んであいさつをしよう』という思いが強くなった。」という言葉がありました。毎月15日のあいさつ運動だけでなく、あいさつの取組が地域全体に広がっています。

その後6年生は、地域への感謝の気持ちをこめて「通学路ゴミ収集活動（下校時）」に取り組みました。



【お話を聞きます】



【感謝の気持ちを伝えます】



【見守られながら下校します】

川下中学校

～「立志を祝う会」～

3月14日（火）に川下・愛宕地区社会福祉協議会主催、「立志を祝う会」を挙行了しました。当日は多くの来賓の方々、主催者である両地区社会福祉協議会役員の方々にご来校いただきました。

式では主催者を代表して川下地区社会福祉協議会会長の松田一郎様から「地域の行事に多くの中学生が参加しており、圧倒されると同時に嬉しく思っています。これからも立派な地域協育ネットにしていってほしい。」とご挨拶をいただきました。また、司会進行も副会長の舘 俊博様にさせていただき、生徒たちは地域の方々に見守られていると改めて感じたことと思います。両地区社会福祉協議会から生徒一人ひとりに記念品もいただきました。この紙面をお借りし、地域の皆様に心からお礼を申し上げます。



【松田一郎会長】

